

中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取組の状況

【中小企業の経営支援に関する取組み方針】

当行は「地域との共存・共栄」という経営理念の下、地域密着型金融に継続して取り組み、円滑な資金の供給や、事業の再生に係る支援等を積極的に推進してまいりました。

平成25年3月をもって中小企業等金融円滑化法は期限を迎えましたが、今後も地域金融機関としてのコンサルティング機能を十分に発揮し、お客様に対する経営相談等を通じて、中小企業等の経営改善・事業再生に向けた取組みを最大限支援してまいります。

【中小企業の経営支援に関する態勢整備の状況】

お取引企業に最適なソリューションを提供するために、「宮崎県中小企業再生支援協議会」や「みやざき経営アシスト」「宮崎県経営改善支援センター」等の外部機関と連携し、お取引企業毎の経営課題の解決に向けた再生スキームの構築、各種デューデリジェンスや経営改善計画書の策定支援を行っております。

中小企業経営力強化支援法の「認定支援機関」である税理士・弁護士・中小企業診断士等の外部専門家とも連携して、各種デューデリジェンスや経営改善計画書の策定支援を行っております。

【中小企業の経営支援に関する取組状況】

(創業・新規事業開拓の支援)

今後成長が期待できる分野や企業への取組を強化し、外部専門家・外部機関等と連携をとりながら地域経済活性化を図っております。

創業・新事業支援融資

創業制度、プロパー融資等で創業、新規事業支援を実施しております。

企業育成ファンドへの出資

株式公開を目指す非上場企業や、高成長が期待できる中小企業を対象とした企業育成ファンドへ出資しております。

お客さまの販路拡大サポート

お客さまの販路拡大支援を目的に、全国の地方銀行37行と共同で「地方銀行フードセレクション2013」を開催いたしました。

【取組事例】宮崎市内に宮崎県産品を使った洋菓子店をオープンするに際し、不慣れであった出店計画及び借入方法のサポートを実施いたしました。又、新規開業を支援するに当たり、創業支援補助金(地域需要創造型起業・支援)を活用する等、出店計画の事業策定から資金相談、実行に至るまでの支援を行ないました。

(成長段階における支援)

当行の持つネットワークを最大限に活用し、お取引先先の販路拡大、企業発展を支援しております。

農業分野への取り組み

アグリ・フードビジネス支援体制強化の一環として、人財育成にも積極的に取り組んでおり、当行行員1名が「JGAP()指導員」の資格を取得いたしました。

また、農業生産者および食品関連事業者を対象とした「販路開拓支援セミナー」を開催いたしました。

()JGAP(Japan Good Agricultural Practice)とは、農場や生産者団体が活用する農場・団体管理の基準、認証制度であり、農林水産省が導入を推奨する農業生産工程管理手法の一つ。

医療・介護分野への取り組み

少子高齢化が進むなか、介護事業者のより安全でクオリティの高いサービスの提供をサポートすることを目的に、「リスクマネジメントセミナー」を開催いたしました。

お客さまの海外事業サポート

お客さまの海外事業支援を目的に、株式会社フェアコンサルティングとの業務提携や、宮崎県が設置する「みやざき香港フロンティアオフィス」へ参加いたしました。

また、「みやざき国際ビジネスセミナー」を開催し、中国やオーストラリアにおける海外事業の情報提供を行いました。

【取組事例】宮崎県内に売上拡大を目指す酒造メーカーがあり、以前から当行より新規販路情報を提供してまいりました。こうした中、同じ宮崎県内に本社のある農業生産法人が自社米を利用した製品販売を検討中である情報を入手しました。酒造メーカーに対し、新商品による売上拡大を提案の後、両社のビジネスマッチングを実施し、結果、新商品開発が実現し、両社の収益改善に寄与しました。

(経営改善・事業再生・業種転換等の支援)

事業再生が必要なお取引先企業に対し、「宮崎県中小企業再生支援協議会」や「みやざき経営アシスト」と連携し、会社分割やDDS(資本金借入金)、経営改善計画書の策定支援を実施いたしました。

平成24年度の中小企業再生支援協議会への相談件数は、宮崎県と鹿児島県を合せ、58件の実績でした。

【地域の活性化に関する取組状況】

「みやざき経営アシスト」及び「宮崎県経営改善支援センター」と連携し、それぞれの機能を活かしながら、宮崎県内金融機関とも協同でお取引企業の経営改善に向けた各種デューデリジェンス、経営改善計画書の策定支援を行っております。

今後、地方公共団体や地域経済活性化支援機構とも連携して地域の面的再生にも積極的に取組んでまいります。